

花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記

国立市立国立第七小学校

平成27年9月24日 NO.51 (251)



モンタ博士「^{くにたちなしょう}国立七小のみなさん！^{くにたちなしょうけんてい}9月17日の国立七小検定、どうもごろうさん。

みんなたいへんよくがんばりました。」

オー君「^{くにたちなしょうけんてい}モンタ博士！^{なんにん}国立七小検定には何人くらいの人^{ひと}が^{じゅけん}受験したのですか。」

モンタ博士「^{ぜんこう}全校で200人以上^{いじょう}の人が^{ひと}検定^{けんてい}を受けてくれて、^うどうもありがとう。^{ほごしゃ}保護者のみなさん、^{たんになん}担任^{せんせい}の先生、^{きょうりょくほんとう}ご協力^{きょうりょくほんとう}本当にありがとうございました。」

花ちゃん「^{くにたちなしょう}国立七小マスター・・・^{ぜんもんせいがい}つまり全問正解^{ひと}の人はいたのですか。」

モンタ博士「^{てんまんてん}100点満点^{じょうきゅうごうかく}のマスターは28人。^{ひと}上級合格^{ひと}の人は81人もいたんだよ。

^{ほか}その他に、^{ちゅうきゅう}中級^{しょきゅう}・^{ごうかく}初級^{ひと}と合格^{ひと}した人もいっぱいだったよ。^{ざんねん}残念ながら^{ごうかく}合格^{ひと}できなかった人も^{ひと}いるけど、^{けんてい}また検定^{たの}するから^{たの}楽しみに^{たの}してほしいね。」

花ちゃん「^{ごうかく}合格^{ごうかくしょう}した人には『合格証』^{ほんとう}というものが^{ほんとう}もらえるそうですが^{ほんとう}本当ですか。」

モンタ博士「もちろんだよ。モンタ博士の^{だいす}大好きな^{しゃしん}レンゲソウの^{はい}写真^{はい}が入っているんだ。」

オー君「それは^{たの}楽しみ^{たの}ですね。ところで、^{こんかい}今回の^{けんてい}検定^{けんてい}で^{たの}むずかし^{たの}かったのは、^{たの}どんな^{たの}ところで^{たの}したか。」

モンタ博士「そうだね。むずかしい^{たの}というか、^{たの}たいへん^{たの}だった^{たの}というか、^{たの}1年生^{たの}から^{たの}6年^{たの}

生まで全部同じ問題だったでしょう。低学年の子供達にはちょっとむずかし
かったかなと、モンタ博士は反省しているんだよ。」

花ちゃん 「問題22の国立市のまわりの市の名前が、ちょっとむずかしかったですね。」

オー君 「問題23の国立市で見られる植物・昆虫・鳥などもまちがえそうだったね。」

モンタ博士 「そうだね。でもね、国立市の自然の様子などを知っておくことは、とても
大切なことだと思うよ。」

花ちゃん 「言葉の意味がちょっとむずかしいところもありましたね。」

オー君 「そうだね。問題6の「谷保天満宮は、だれを祀っているのか？」という問題
では、意味がむずかしくて、1年生ではつぎのような会話が合ったそうだよ。」

1年生 「すがわらのみちざねって、むずかしい漢字で書いてあるけど、あったことも
ないし、どこのだれだろう。ぼく知らない人だなあ。」

1年生 「そうね。この問題の答えは、校長先生かなあ。」

1年生 「そうかなあ？副校長先生かもしれないよ。まあどっちかに○つけとけ！」

オー君 「まあ、そんなこんな感じであつたらしいよ。国立七小検定はこれからも何度
もチャレンジできるそうだから、1年生にもがんばってほしいね。」

花ちゃん 「ところで、次の国立七小検定はいつなのですか。」

オー君 「今度は、『国立七小マスター』をめざしてがんばるぞ！」

モンタ博士 「そうだね。これから2週間は学芸会の練習で大忙しだから、終わったら
またやりたいね。ともかくこれからは、学芸会に全力投球でファイト×∞！」



これは見本です

国立七小検定 上級合格証
7年3組 0000

あなたは、平成27年9月17日に行われた国立七小検定において、たいへんよくがんばり、頭書の成績をおさめたのでここに証します。

国立第七小学校長 森田弘文

国立市の市章は
これでいいな？



ばっちりOK!
上級合格
したいな!